

「高校生を対象とした出前講義」開催報告

出前講義先 徳島市立高等学校



令和4年9月26日（月）放課後、徳島市立高等学校に裁判員制度説明「出前講義」にお邪魔しましたニャン！



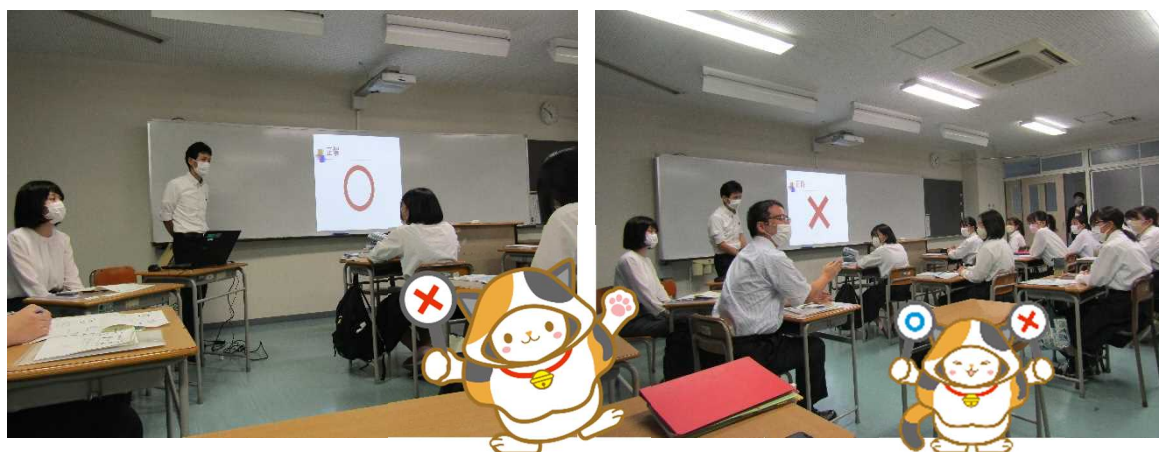
令和5年から裁判員になれる年齢が18歳まで引き下げられたことにより、令和4、5年度期間限定の「高校生を対象とした出前講義」を企画し、さっそく徳島市立高等学校の皆さんから申込みがありました。

徳島市立高等学校第1講義教室に約20名の生徒（1年生から3年生）の皆さんが、授業を終え集まってくれました。

1 刑事訟廷管理官による「裁判員制度説明」の様子



2 裁判員制度「クイズ」※高橋裁判官、佐藤裁判官解説※の様子



3 高校生の素朴な疑問に丁寧に答える高橋裁判官

「刺激的な証拠を見ないといけないのかな？」

「勉強や部活と両立できるのかな？」



4 総務課人事係による「業務説明」



裁判所書記官・裁判所事務官・家庭裁判所調査官それぞれの仕事の内容などについて説明させていただきました。

5 全体質問コーナー 質問に答える佐藤裁判官



高校生の質問「裁判官になるために高校時代から行うべきことは？」



佐藤裁判官「裁判官には人間力が必要だと思うので、高校生のうちから色々なことに挑戦し、広く社会に目を向けてほしい。」

6 マスコミ取材を受ける高橋裁判官



高橋裁判官「皆さん熱心に聞いてくれて、理解力もすごく、勉強もしてくれていました。法律の知識がなくても判断できるので、安心して参加してください。」



7 出前講義終了後も熱心に質問する高校生



参加者の感想

「裁判官や裁判所のリアルなことを知れていい経験になった。」

「自分はまだ法律に関して知識はないけど、もし裁判員に選ばれたら自分にできる精いっぱい判断をしたい。」

など目を輝かせながら話してくれました。

参加してくれた高校生の皆さんは、メモをとったり、質問をしてくれたり、本当に楽しい時間を共有することができました。ありがとうございました。また、講義が終わっても質問してくれて、元気をもらいました。もし、裁判員に選ばれたら、ぜひ参加してくださいね。

この講義の様子は、テレビのニュースや新聞社の朝刊で紹介されました。

最後に、徳島県内の高校生、高校関係者の皆さんもぜひこの企画に参加していただけたら嬉しいニャン！

